

そんなつてやつてる内に、だんだんジュゲムジュゲムもでつかぐなつてきて、今度一人  
じえヨチヨチ歩きするようになつただど。どうもそのお爺ちやとお婆ちやの家の近所にてつ  
けえ川があつただど。んでそごき今度あそのジュゲムがヨチヨチ歩きで遊んでだあど。し  
て川の上から何か落ちそうになつただど。  
んでお爺ちやがあわでで、

「ジュゲムジュゲムゴコーノシーリキレーカイザラセイザラフンヨーマツウンライマーツ  
アーブラコースノブラコースポンツポンツノポンタロウヤレあぶねえぞお」  
つたつつけが、そう言つてる内、

「ジャポーン」

と川さ落つちえまつて、ややつ子死んちまつただど。

したがらあんま長い名前は付けるもんでねえだど。

ざつと昔栄えだど。

福島県教育委員会編 『ふくしまの昔話と伝説』 から転載